

第一回夢洲まちづくり構想検討会 開催概要

1 日 時

平成 26 年 10 月 30 日（木曜日） 9：30～10：30

2 場 所

大阪市役所 屋上（P 1）階 会議室

3 出 席 者

大阪府府民文化部長	大江桂子
大阪府商工労働部長	津組修
公益社団法人関西経済連合会専務理事	川邊辰也
一般社団法人関西経済同友会事務局長	齊藤行巨
大阪商工会議所専務理事	灘本正博
大阪市経済戦略局長	井上雅之
大阪市都市計画局長	川田均
大阪市港湾局長	徳平隆之

3 次 第

（1）開会あいさつ

大阪市副市長 村上 龍一

（2）検討会の立ち上げについて

大阪市経済戦略局より説明

（3）意見交換

4 議事要旨

- 大阪・関西の強みや、ベイエリアの現況、並びにその特性等を確認し、夢洲地区の果たすべき役割などについて、活発な意見交換がされた。
- 「観光」の重要性は、府・市・経済界で一致するところであり、各地域の情報発信や観光拠点の整備（大阪臨海部を含む）を関西全域で連携しながら行う必要性が挙げられた。またMICE機能を強化する観点が必要という意見があった。
- 検討を進めるにあたって以下の意見があった。
 - ① 夢洲の観光拠点化については、夢洲だけで考えるのではなく、周辺既存集客施設、都心部や関西の各地域の観光拠点との連携や交流が重要である。
 - ② 阪神港の機能強化や国際戦略総合特区といった取り組みへの配慮、長期的な視点でのベイエリアの物流機能の配置にかかる議論、並びに環境関連分野等、大阪・関西に強みがある産業との相乗効果を生み出す観点が必要である。
 - ③ 水上交通を含む交通アクセス面の重要性や、防災面への配慮などが必要である。